

目次

糖尿病教室お食事会報告	1
「今年も新採用者が仲間入りしました」	2
看護部だより	3
アラカルト「輸血検査機器導入」	
患者数	4
お知らせ「病院敷地内禁煙」「春の健康フェスタ」	
行事食紹介「ひな祭り行事食」	5
退職者ご挨拶	6
外来医師担当表	7

発行：独立行政法人 国立病院機構 甲府病院 広報委員会
発行責任者：長沼博文
住所：〒400-8533 山梨県甲府市天神町 11-35
電話：055-253-6131
ファックス：055-251-5597
ホームページ：<http://www.hosp.go.jp/~kofu-hospital/>
Eメール：kofu@kofu.hosp.go.jp



「新採用者オリエンテーション」

4月より甲府病院の一員となりました。これから、社会人として、専門職業人として、知識と経験を重ね、頑張っていきたいと思います。

(平成28年度新採用者一同)



独立行政法人 国立病院機構 **甲府病院** の理念
National Hospital Organization Kofu National Hospital

理念

私たちは、良質な医療の提供を通して、患者さんの健康を支え、地域社会に貢献します

基本方針

●丁寧な説明に努めます ●自己研鑽に励みます ●職員同士協力し合います

私たち職員は、理念を実現するため最善を尽くします

病院は、職員の働きやすい環境を積極的に提供します

チームてんじん 2016.2.11 開催 糖尿病教室お食事会報告



- 日時** 平成28年2月11日(木・祝) 受付10:00~ 講義11:00~開始
- 会場** 独立行政法人 国立病院機構甲府病院 大会議室
- テーマ** みんなで考えよう! のこと ~実際に食事を食べながら学びましょう~
- 費用** 1,500円(食事・資料講義代)
2月8日以降のキャンセルは食材発注の都合上、キャンセル料(全額)が発生する場合がありますので、必ず連絡をお願い致します。
- 定員** 50名(先着順 定員になり次第締め切り)

◆お申し込み・問い合わせ先 NHO 甲府病院 地域連携室◆
TEL:055-240-6223(直通) FAX:055-240-6225(直通)
受付時間 8:30~17:00(月曜日~金曜日)

独立行政法人 国立病院機構 甲府病院
主催: NHO 甲府病院地域連携室チームてんじん

- 炒飯
- チーハン
- 干焼蝦仁
- コレチリ
- 神三絲
- ハンカチーフ
- 中華スープ
- 季節の果物
- 御 献 立

医師

受診に来た患者さんと先生を劇で表現し、来場された方々にわかりやすく高血圧に関して説明を行いました。

管理栄養士

糖尿病は塩分の取り過ぎも気をつけなければなりません。今回は中華料理で減塩のお話をしました。

テーマ 減塩

理学療法士

糖尿病は運動もとても大切!! 来場された方々と一緒に家でもできる簡単な運動のご紹介\(^o^)/

看護師

食べ方もとても大切! 看護師から家でもできる食べ方の講座がありました。

「今年も新採用者が仲間入りしました」

教育担当看護師長 大宮 茂美

今年も桜の見頃とともに、私達の新たな仲間として、新採用者 25 名を迎えることができました。新採用者と言っても年齢、経歴は様々です。多くの人は、高校卒業後、看護大学や看護学校入学、就職という経歴ですが、中には「今まで全く別の職業に就いていたけど、あるきっかけで看護師を目指した」という人、お子さんがいる人などなど。ということは、年齢も 21 歳から 30 代まで幅広く、そのような人達が「同期」として入職しました。

新採用者は 4 月 1 日から 6 日間、職場への早期適応と医療の実践者としての基本的な能力を修得するため、病院内の様々なことについてオリエンテーションを受けます。

まずは病院や看護部の概要、社会人としてのマナー・接遇等を学び、徐々に社会人としての心構えをしていきます。そして医療安全管理、看護倫理等、看護師として働いていくうえで大切な分野を学びました。

「看護倫理」でのグループワーク場面
自分の看護観を言葉で伝えています
*当院では卒後 3 年目まで看護倫理を学びます



また採血や輸液ポンプの取り扱い等、基本的な看護技術の講義・演習も行います。

新採用者 2～3 人に 1 人の先輩がついて、細やかな指導を受けます。とても緊張していましたが、患者さんが安心して任せてもらえるような技術を習得したいと改めて感じていました。



口腔ケア・摂食ケア・呼吸ケアについても学びました。日常生活に援助が必要な患者さんにとって、これらのケアは大変重要になります。

口腔ケアの演習中
歯磨きしたようで磨き残しは・・・？



このようなオリエンテーションを経て、いよいよ 11 日から各看護単位での勤務が開始となりました。看護師としての期待と不安を持って第 1 歩を踏み出した新採用者の皆さんが、1 年後笑顔で後輩を迎えられるよう見守り、関わっていききたいと思います。



看護部だより



山梨県代表として国体冬季大会スキー競技会、アルペン種目に参加しました。

7病棟 看護師 青柳 真美

私は、2月22日に岩手県安比高原スキー場で開催された、『第71回国民体育大会希望郷いわて国体』のアルペン種目に山梨県代表として参加しました。

私が初めてスキーの板をはいたのが、2歳の時でした。雪国新潟出身の母とスキーが大好きな父のもとで育ち、幼少期から練習環境が整っていたと思います。高校時代に靭帯を断裂し、卒業後、大学進学のため実家を離れて以来、スキーをする機会は減りました。昨年、実家のあるここ山梨に戻ってきたことを機に、久しぶりにスキーへ行きました。懐かしい仲間やコーチとの再会で、スキーの楽しさを思い出すのは、とても早いものでした。その日から、弟の練習について行き、一緒にトレーニングする日々が戻っていました。今シーズンは、全国的に雪不足であり、休日の限られた時間の使い方、練習一本一本を集中しなければならないという環境での練習でした。その中で、自分の滑りやライバルの滑り、オリンピック、ワールドカップ選手の滑りを繰り返し見て、イメージトレーニングを行いました。国体予選では、クラス1位通過で国体への切符を手に入れました。中学生以来の全国大会に不安と期

待の入り混じる懐かしい感情を思い出しました。山梨県選手団22名と2月16日から現地入りしました。しかし、現地入り後は、連日天候不良にみまわれバーン状況も悪く練習が打ち切りとなってしまったり、慣れない雪質に戸惑ってしまったり、練習不足を感じる日々でした。そんな中、迎えた試合当日は、ただゴールするだけで精一杯という結果となってしまいました。現役ワールドカップ選手と同じバーンで練習し、同じ試合に挑戦することができ、勉強になり、来年度の課題も明白となりました。

来年も挑戦していきたいと思います。



写真提供：アートグラフィ

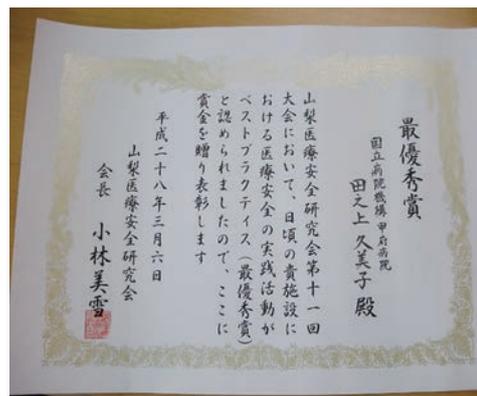
『医療安全実践発表会』で最優秀賞を受賞しました！

医療安全管理係長 田之上 久美子

平成28年3月6日（日）に開催された、山梨医療安全研究会第11回大会の「医療安全活動・実践発表会」で、当院の発表が最優秀賞（ベストプラクティス賞）に選ばれました。

インシデント報告書よりも簡単に報告しやすい報告

書を作成して活用したことで、患者影響レベルの低い事例を報告する意識が高まり、病院全体で医療安全に対する意識を向上させるきっかけとなったことを報告しました。今回の受賞を励みにこれからもがんばっていききたいと思います。



アラカルト

輸血検査装置が導入されました

研究検査科 木津谷 亮

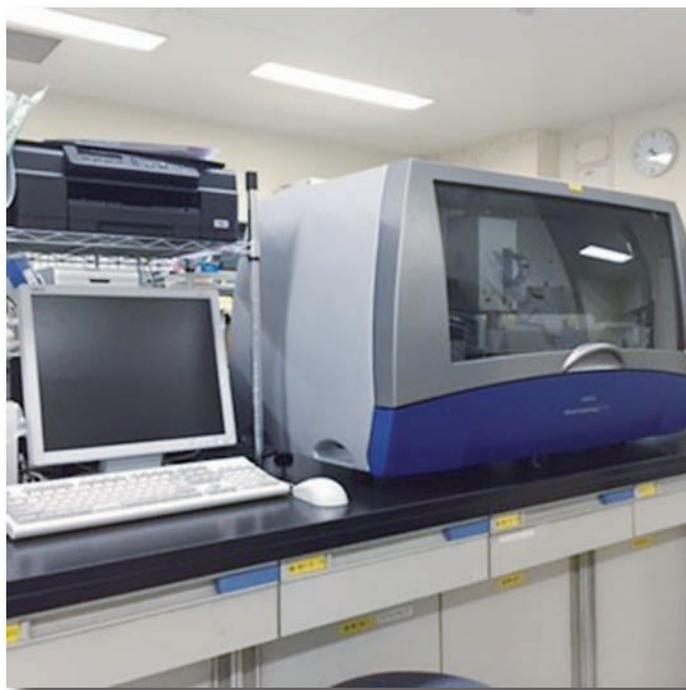
全自動輸血検査装置 WADiana Compact（カインス社）が新規導入され、平成28年3月より稼働しました。

当院の輸血検査部門では、ABO式血液型や不規則性抗体スクリーニング、交差適合試験などを実施しています。従来、輸血検査は用手法によって行われてきましたが、正確性、客観性及び再現性のある検査結果を得るため、近年、輸血検査の自動化がすすめられ、業務の効率化やヒューマンエラーの軽減に大きく貢献しています。

厚労省の政策や各種ガイドラインによって輸血検査

は厳密に規定されており、血液型検査に関して「同一検体について異なる2人の検査者がそれぞれ独立に検査し、二重チェックを行い、照合するように努める」となっています。夜間や休日は1人勤務体制のため上記の指針に沿った検査は困難でしたが、次善策として機器と用手法による二重チェックが行えるようになりました。

今後、電子カルテを導入することにより検査から報告までを自動で行い、24時間安全な輸血検査が可能となり、当院の診療に貢献できると期待しています。



平成27年度一日平均患者数

入院

※3月分及び年間累計は3月末日現在（小数点以下第2位は四捨五入）

種別\月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
一般	104.5	95.4	104.4	103.5	110.1	107.3	105.5	108.8	109.5	103.6	111.8	108.2	106.0
重心	125.2	125.9	124.9	125.1	125.6	126.2	125.6	126.4	125.7	124.3	124.3	122.9	125.2
計	229.7	221.3	229.3	228.6	235.7	233.4	231.2	235.1	235.2	227.9	236.1	231.2	231.2

外来

※3月分及び年間累計は3月末日現在（小数点以下第2位は四捨五入）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	270.0	288.3	274.0	279.2	271.3	307.2	293.0	302.4	308.8	298.5	298.2	292.2	289.7

おしらせ

平成 28 年 4 月 1 日より 病院敷地内全面禁煙となりました

このたび、昨今の社会的な禁煙志向の高まり、ならびに受動喫煙による健康への影響を配慮し、平成 28 年 4 月 1 日より病院敷地内を全面禁煙といたしました。

外来を受診される方、入院の患者さま、お見舞いに来られる方々など当院を利用される際には、病院敷地内での喫煙はご遠慮いただきますよう、ご理解ご協力をお願いいたします。

国立病院機構甲府病院長

春の健康フェスタ

平成 28 年 5 月 12 日 (木曜日) 午前 9 : 00 ~ 11 : 30 外来 2 階 採血室前

毎年 5 月はナイチンゲール生誕を記念し、全国で「看護の日」と呼んで健康に関するイベントを行っています。甲府 病院では、全ての職種のスタッフが協力して「健康フェスタ」として開催します。外来 2 階にブースを設け、健康相談など地域の皆様のお役に立つ企画を検討中です。なにが出るかはお楽しみ。ぜひ、お立ち寄りください。(写真は昨年の様子です)



行事食紹介

平成 28 年 3 月 3 日 (木曜日) ひな祭り 行事食

この日の献立は、ちらし寿司、鯖の幽庵焼き、温野菜、若筍煮、お吸い物、ひなあられです。

～調理師から一言～

桃の節句らしく、魚は今が季節の「鯖」を柚子で味付けをした幽庵焼き。小鉢には若筍。ちらし寿司は、桃の花に見立てた小海老を散らし、菜の花のお浸しを添えました。

～管理栄養士から一言～

鯖の歴史的仮名遣いは「サハラ」であると言われ、「サ」が「狭い」、「ハラ」が「腹」の意味で、マグロを細長くしたような体型から「サハラ」になったと言われています。漢字の「鯖」は、春先に産卵のために沿岸に近づく為、日本では、春によく見かけることから、「春を告げる魚」という意味であてられた漢字だそうです。他にもいくつか説があるようです。



※食器は普段と異なります。

退職者ご挨拶



春になり、今年も長年にわたり当院に尽くしてきた職員が退職の日を迎えました。今回はその退職者を代表して、前・副院長の久富幹則先生（現・シニア医師）と、前・看護部長の西純子氏に退職に当たっての思いを綴っていただきました。



定年の挨拶

（前）副院長 久富 幹則

およそ30年と言う長い間当院で小児科医として働いてきました。本当に長い間大変にお世話になりました。今こうやって“定年の挨拶の原稿をお願いします”との依頼受けますと、楽しかったこと辛かったことなどたくさんの出来事が脳裏に浮かび、走馬灯のように思い出されます。考えてみますと今日まで無事に務められたのも、多くの素晴らしい仕事の仲間にもまれていたからだろうと心より思っております。本当にありがとうございました。

私の当院での職歴としては小児科医長、内科系診療部長、副院長と責任がある管理職を務めてきました。

無事かどうかわかりませんが、今日の日を迎えられるのは皆様のおかげと感謝しております。今年の3月31日をもって退職しますが、引き続き4月1日からは1人の小児科医として週に4日ですが引き続き当院に勤務することになりました。40年ほど前になりますが医学部を卒業した時、これからの使命は医師として“子どものために働こう”とこの道を選んだ原点に戻って、山梨県で生まれた赤ちゃんのため、もうしばらく皆さんと一緒に仕事をしようと考えておりますので、今後ともよろしく願います。



退職のご挨拶

（前）看護部長 西 純子

国立病院機構甲府病院を最後に、定年退職となりました。

地域の皆様、病院職員の方々には大変お世話になりました。また、看護管理者ネットワーク、看護協会、ナースセンター等による山梨県の連携の良さと看護教育に対する強い熱意に支えられ仕事をすることができたことに感謝いたします。

これまで、様々な病院の特色ある医療・看護に携わり経験を積むことが出来ました。

今後は、これまでの経験を活かすと共に、自己研鑽に励みながらニーズが多様化する医療・看護の場で地域社会に貢献したいと思います。日々を大切に、好きな看護の仕事を通し、可能な限り働き続ける中で、自分自身も成長していきたいと願っております。

外来医師担当表

平成28年4月1日現在

…女性医師等

			月	火	水	木	金
一階診察室	消化器内科	診察室	廣瀬 (受付は10:30まで)	稲岡	鈴木(雄) (受付は10:30まで)		稲岡
	消化器外科	診察室1	鈴木(哲)	鈴木(哲)		鈴木(哲)	第1・3・5週 鈴木(哲) 第2・4週 浅川
		診察室2	浅川	浅川	高橋(ひ)	(乳腺外来) 高橋(ひ)	
		診察室9	牧(第2週のみ)				
		化学療法 (五階)	診察室1		高橋(ひ)	鈴木(哲)	
		診察室2			浅川		
	内科	診察室3	渡邊	渡邊	渡邊	渡邊	渡邊
		診察室4	黒澤	黒澤	黒澤	樋口	黒澤
		診察室5	樋口	古屋(直)	古屋(直)	中尾	堤
	呼吸器内科	診察室6	午後		曾我美		星野
	循環器内科	診察室6	薬袋	中村(貴)		薬袋	田草川
	神経内科	診察室7			太田(恵)		太田(恵)
	脳神経外科	診察室8	長沼	長沼	長沼	長沼	大学医師
	皮膚科	診察室9(共用)			川村		
	整形外科	診察室10(共用)	整形外科	整形外科		整形外科	整形外科
整形外科 (スポーツ・膝疾患治療センター)	1	萩野		小田	萩野	萩野	
	2	千賀	小田	千賀	小田 (受付は10:30まで)	千賀	
	3	落合	落合		落合		
	4		山下	山下	山下		
	5	装具外来		装具外来			
検査室	内視鏡	午前(上部)			村松	北橋	
		午後(下部)			大学医師 渡邊		
	超音波	午前	心臓 田草川 腹部 検査科	腹部 検査科	心臓 薬袋 乳腺 検査科 腹部 検査科		腹部 検査科
		午後					
小児科	1	後藤	内田	中村	久富	内田	
	専門外来1(午後・予約のみ)	久富(フォローアップ) 後藤(再)			予防接種	後藤・大山 (フォローアップ)	
	専門外来2(午後・予約のみ)	勝又・大学医師 (循環器)	久富・村松 (フォローアップ・乳腺)	神経 中村(幸)	第1・3週 村松(神経) 第2・4週 シナジス(冬季)		
	専門外来3(午後・予約のみ)	神経 神谷	神経 中村(幸)	神経 石井	第1・3週 小野(摂食) 第2・4・5週 村松(神経)		
産婦人科	1	滝澤	雨宮	朝田	雨宮	滝澤	
	2(予約のみ)	雨宮	朝田	大学医師	滝澤	朝田	
	3	妊娠 助産外来			妊娠 助産外来		
眼科		予約のみ 古屋(敏)	古屋(敏)	古屋(敏)		古屋(敏)	
泌尿器科(予約のみ)		奇数週 大学医師					
耳鼻咽喉科			中澤		矢崎		

●受付時間 初診/午前8時30分～午前11時00分 再診/午前8時20分～午前11時00分(再診で予約を取られている方は予約時間まで)
(※水・金曜日午後呼吸器内科の受付時間は13:00～15:30です(診察13:00～16:00))

※右記のものについて ●小児科 専門外来 ●予防接種(小児科) 毎週木曜日 ●乳がん検診 毎週水・木曜日
ては事前の予約が ●乳児健診 毎週火・金曜日 ●人間ドック 毎週木曜日
必要となります。 ●毎月第4金曜日 糖尿病教室 黒澤医師 ●脳ドック 毎週月・火曜日午後

助産師・看護師による専門外来のご案内
●母乳外来(月～金曜日) ●フットケア(月～金曜日) ●育児相談(月～金曜日) (※事前の電話予約をお願いいたします)

特殊外来ご案内

・「乳腺外来」については、毎週水・木曜日の午前中に高橋医師(女性)が診察します。検査についても女性技師が行っています。乳房にしこりなどの異常を感じたら、すぐに受診されることをお勧めします。

・「物忘れ外来」については、脳神経外科で行っています。ご家族が「忘れることが多い」と気づいたら、受診されることをお勧めします。

作品募集
「てんじん」に掲載する写真等の作品を募集しています。
★宛先 国立病院機構甲府病院 経営企画係 山田
e-mail:yamada-m@nhokoufu.hosp.go.jp

◇平成28年度 職員採用試験案内◇

看護師・助産師・看護助手・薬剤師の採用試験(パート)は随時行っています。
申し込み方法 *下記の電話番号に(平日8:30～17:15)直接ご連絡下さい。
連絡先 国立病院機構甲府病院 庶務係長
TEL:055-253-6131 FAX:055-251-5579

編集後記
寒さもようやく一段落。暖かい日が増え、山の彩りもずいぶん活気を増してきました。日ごとに春を感じますね。
新年度がスタートした甲府病院も新しいスタッフが増え、周囲の山々のように活気を増しています。「今年の新人さんたちはどんなふう成長するのかな?」と、職歴〇十年の私は毎年楽しみに若者の成長を見守っております。当院の理念である「質の高い医療の提供」が一日でも早くできるように、良い成長に向けて関わっていかなくてはと、思いを新たにしている今日この頃です。(N)